

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告^{注)}を行っております。
大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称 :			
調査終了年月日	令和〇年〇月〇日	元請業者（解体等工事の施工者かつ調査者） 氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名） 〇〇建設株式会社 代表取締役社長 〇〇 〇〇	
看板表示日	令和〇年〇月〇日	住所 広島県〇〇市〇〇町〇一〇	
解体等工事期間：令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日		調査方法の概要（調査箇所）	
【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 ※建物の着工日で石綿含有なしを判断した場合は、書面調査のみとなる。		【調査箇所】建築物全体（1階～3階）	
		現場責任者氏名 連絡場所 TEL	〇〇 〇〇 ×××—×××—×××
調査結果の概要（部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）		調査を行った者（分析等の実施者） 氏名又は名称及び住所 <u>特定建築物石綿含有建材調査者</u> 〇〇環境(株) 氏名〇〇 〇〇 登録番号〇〇〇〇 住所：広島県〇〇市〇〇町〇一〇 分析を実施した者 (株)〇〇環境分析センター 氏名〇〇 〇〇 登録番号〇〇〇〇 住所：広島県〇〇市〇〇町〇一〇	
石綿は使用されていませんでした。（特定工事に該当しません） 【石綿含有なし】〇数字は右下欄の「その他事項」を参照 1～3階 床：ビニル床タイル③ ビニル床シート③、天井：岩綿吸音材③、けい酸カルシウム板第1種③、 壁：スレートボード⑤ 外壁 仕上塗材③		その他事項 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された〇 数字は、以下の判断根拠を示す。 ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日	
※建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合例 建築物の着工日が2006年9月1日以降⑤			

注) 工事に係る部分の床面積の合計が80m²以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合（令和4年4月1日施行）